測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 203

マイタイムライン ～わが家の避難行動計画はこれだ!!～

気象情報（気象庁 等）	警戒レベル	市からの情報	皆さんのとるべき行動
平常時：テレビ・ラジオで大雨・台風への注意喚起	1	市が発令する避難情報↓	非常持ち出し品の確認・準備／避難所等や避難経路を確認しておく／気象情報を収集
大雨のおそれ：・大雨注意報 ・洪水注意報 ・氾濫注意情報 等	2		家財道具や生活用品を２階や高い所に移動させておく。避難行動の確認。情報収集を行いましょう。（テレビ・ラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めに避難しましょう。）
避難開始時期：・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報 等	3	高齢者等避難	開設している避難所を確認しましょう。危険な場所にいる避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
・土砂災害警戒情報 ・氾濫危険情報 等	4	避難指示	危険な場所にいる人は速やかに避難所等に避難しましょう。避難所等までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。／避難完了
災害発生：・大雨特別警報 ・氾濫発生情報 等	5	緊急安全確保	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

非常持ち出し品チェックリスト

安全な避難のためには日頃からの準備が肝心です。普段から必要な持ち出し品を準備しておき、定期的に点検しておきましょう。

- 食料品　□非常食　□飲料水
- 避難用具　□携帯ラジオ（予備の電池）　□懐中電灯（予備の電池・電球）　□ヘルメット・防災ずきん　□携帯トイレ
- 貴重品　□現金　□健康保険証のコピー
- 医薬品　□救急医薬品　□常備薬・お薬手帳（写し）
- 衣類　□上着・下着　□タオル
- 日常品　□ティッシュ（ウエットタイプも）　□ビニール袋　□軍手・スリッパ　□シート　□携帯電話の充電器　□マスク・体温計・消毒液　など

普段の心がけ

避難所等や避難経路を確認しておく

この地図には、洪水時に浸水が予想される区域や避難所等が示されています。自分たちの住まいの身近な避難所等はどこなのか、安全に避難するためには、どう行けばいいのかを家族で確認しておきましょう。

大雨や台風に備えて、家のまわりを点検・整備しておく

家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは傷んでいないか確認しておきましょう。また、家のまわりの排水溝がつまっていないか確認しておきましょう。

情報の問い合せ先

気象（注意報・警報、天気予報等）に関することは
- 銚子地方気象台　検索
- 気象庁　検索

河川（雨量情報・水位情報等）に関することは
- 千葉県防災ポータルサイト　検索
- 国土交通省「川の防災情報」　検索

防災行政無線の放送内容の確認
防災行政無線フリーダイヤル　0120-2784-61（フナバシ ムセン）
船橋市ホームページ（トップページの緊急情報より）

防災に関することは
- 国土交通省防災情報提供センター　検索

災害情報
テレビ・ラジオ、ふなばし情報メール（ふなばし災害情報）
SNS、ふなっぷ等

※各種の情報は必ずしもこの通りの順番で出るとは限りません。状況が急変することもあります
※降雨状況はあくまで目安ですので、余裕をもって避難の準備をしておきましょう

ご自身ならどんな行動をとるか記入しましょう。

準備や作業にかかる時間も想像してみましょう。

警戒レベル１ ～日頃の準備～　千里の道も一歩から、できることから始めましょう
自宅は安全ですか？ 避難先の候補は複数考えましょう。
市や地域の防災訓練等に参加しましょう。

警戒レベル２ ～早め早めの情報収集～　デマ情報にはご注意を
情報収集手段は何がありますか？ 市のメールサービスやアプリも活用しましょう。

警戒レベル３ ～避難の判断時期～　大丈夫だろうを疑いましょう
早めの避難が必要な方はいませんか？ 開設されている避難所を必ず確認しましょう。

警戒レベル４ ～危険な場所から全員避難～　外が危険なら上階へ
必要なものは忘れていませんか？ 家族全員が避難行動をとりましょう。

警戒レベル５ ～命を最優先に～　落ち着いた判断で命を守る
命を守る行動を

避難時の心がけ

動きやすい服装、２人以上での避難
避難するときは、動きやすい服装で、２人以上での避難を心がけましょう。

車での避難は控えて
車での避難は、緊急車両の通行の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

避難の呼びかけに注意を
危険が迫ったときには、市役所や消防等から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあったら速やかに避難してください。

お年寄りなどの避難に協力を
お年寄りや子供、病気や身体の不自由な人などは、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

堤防や道路に車を放置しない
水防活動の妨げになりますので自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。

避難する前に
避難する前に、電気、ガスなどの火元を消し、避難所等を再度家族で確認しましょう。
また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

高い場所の道路を通りましょう
避難にはできるだけ高い場所の道路を選び、浸水箇所があった場合は、溝や水路に十分注意しましょう。また、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。

想定される浸水深が浅い場合など
想定される浸水深が浅い場合には、自宅や近くの堅牢な建物の２階以上に避難することも有効です。

避難が困難な場合（土砂）
〈緊急安全確保〉
家の２階以上へ
崖から離れた部屋へ
避難所への移動が困難な場合には、近くの頑丈な建物の２階以上に避難するか、家の中でより安全な場所（崖から離れた部屋や家の２階以上）に避難しましょう。

注意事項

- ●大雨のときには、テレビ・ラジオ等の最新の情報に注意するとともに、雨の降り方や浸水時の状況に注意し、危険を感じたら早めの避難を心がけましょう。また、氾濫や土砂災害のおそれがある場合には、市から避難情報を発令しますので、すみやかに避難してください。
- ●浸水深が 50 センチ以下の地域で、２階建て以上の堅牢な建物であれば、状況に応じて無理に避難所等まで避難せず、一時的に２階以上に避難することも有効です。
- ●いざというときに備えて、あなたの家から避難所等までの経路や家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に貼っておきましょう。
- ●避難経路は、土砂災害警戒区域等や、河川を横断する橋梁、マンホール、水路など避難の際に危険となる場所を避けるようにして事前に確認しておきましょう。がけ崩れなどが発生する場合もありますので注意してください。
- ●地下室等では、外の状況が判らず、浸水した水が一気に流れ込むおそれがあります。避難が遅れると非常に危険ですので、事前に避難計画（マイタイムライン）を作成しておく等の対策が必要です。

地下室では外の様子が判りません
水圧でドアは開きません
浸水すると電灯が消えます
エレベーターは使えません
地上が冠水すると一気に水が流れ込んできます

地下室は危険です！

一時・広域避難場所・宿泊可能避難所・福祉避難所について

この地図には、避難先として船橋市地域防災計画で位置づけられている一時・広域避難場所と宿泊可能避難所が示してあります。
- ・一時・広域避難場所は、ある程度のオープンスペースが確保されており、一時的な避難が可能な場所です。学校の校庭や公園などが指定されています。
- ・宿泊可能避難所は、被災者の一時的な宿泊滞在が可能な設備のある施設として市立の各小・中学校、公民館等が指定されています。
- ・福祉避難所は、災害時に何らかの配慮が必要な要配慮者を受け入れる施設で、市内全公民館・船橋特別支援学校・船橋特別支援学校高根台校舎・青少年会館・三山市民センター・各老人福祉センターを指定しています。なお、福祉避難所は必要がある場合に開設されます。

土砂災害について

土砂災害には、急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）、土石流、地すべりの三つの現象があり、大雨などで水分が地中にしみ込み、土の抵抗力が弱くなることで発生します。千葉県では、市内の土砂災害のおそれがある該当地区を「土砂災害（特別）警戒区域」に指定しております。なお、市内では「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」が発生するおそれがあります。

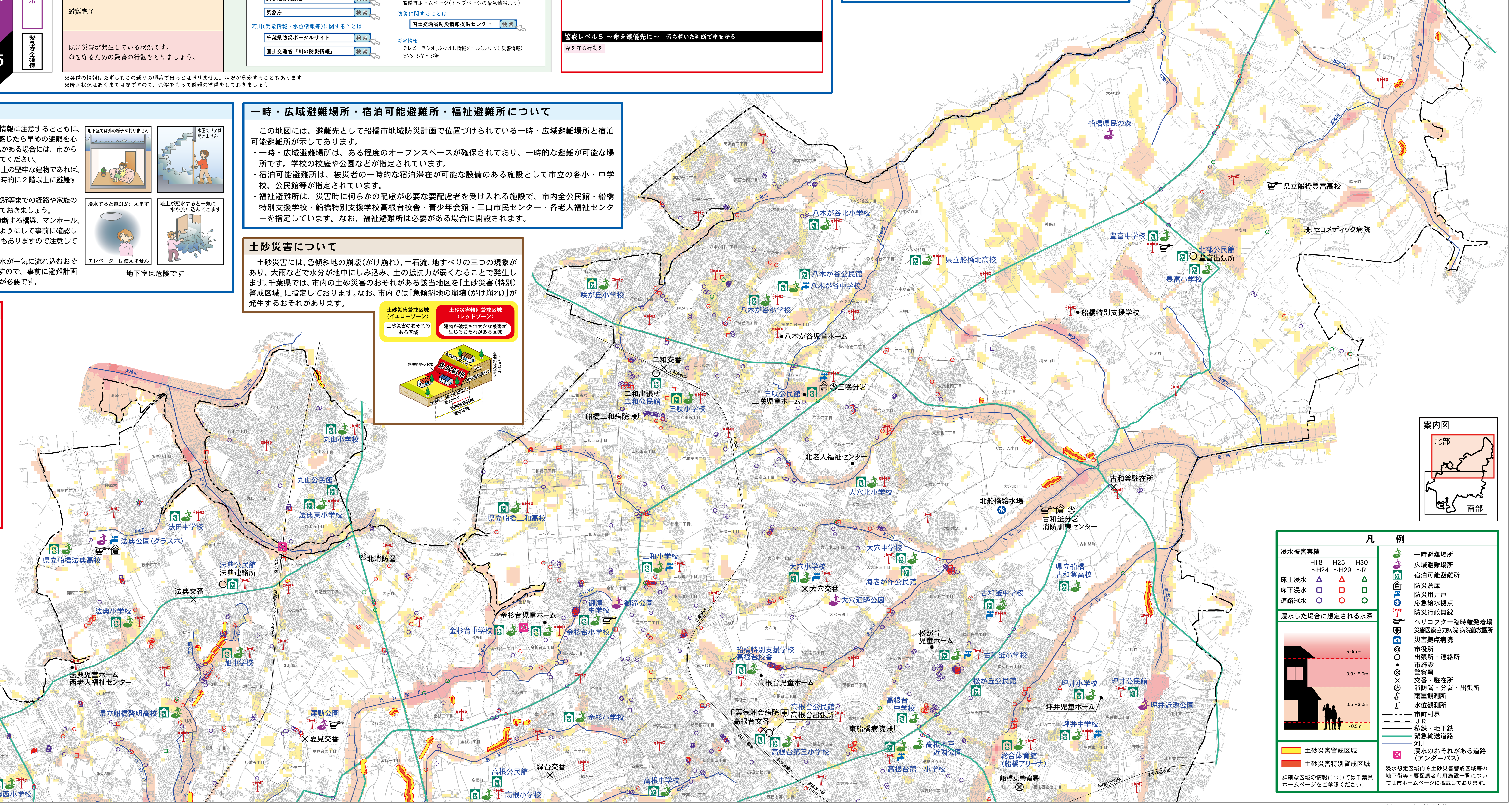
土砂災害警戒区域（イエローゾーン）：土砂災害のおそれのある区域
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）：建物が破壊され大きな被害が生じるおそれがある区域

緊急連絡先

船橋市役所	０４７－４３６－２１１１（代）
消　　防	１１９ 番
警　　察	１１０ 番
火 災 案 内	０４７－４３５－２２２２
ふなばし健康ダイヤル２４	０１２０－２７８４－３７

ライフライン
- ・東京電力パワーグリッド（株）　０１２０－９９５－００７
- ・京葉ガス（株）ガス漏れ専用電話　０４７－３２５－１０４９
- ・千葉県企業局
  - ［平日・土曜日］県水お客様センター　０５７０－００１－２４５（ナビダイヤル）　０４３－３１０－０３２１
  - ［休日・夜間］（株）船橋水道センター　０１２０－０４３－２６１　０４７－４４７－７３００

1：15,000
0　500　1000m



案内図
北部
南部

凡　例

浸水被害実績

	H18～H24	H25～H29	H30～R1
床上浸水	△	△	△
床下浸水	□	□	□
道路冠水	○	○	○

浸水した場合に想定される水深
5.0m～
3.0～5.0m
0.5～3.0m
～0.5m

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

詳細な区域の情報については千葉県ホームページをご参照ください。

- 一時避難場所
- 広域避難場所
- 宿泊可能避難所
- 防災倉庫
- 防災用井戸
- 応急給水拠点
- 防災行政無線
- ヘリコプター臨時離発着場
- 災害医療協力病院・病院前救護所
- 災害拠点病院
- 市役所
- 出張所・連絡所
- 市施設
- 警察署
- 交番・駐在所
- 消防署・分署・出張所
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 市町村界
- ＪＲ
- 私鉄・地下鉄
- 緊急輸送道路
- 河川
- 浸水のおそれがある道路（アンダーパス）

浸水想定区域内や土砂災害警戒区域等の地下街等・要配慮者利用施設一覧については市ホームページに掲載しております。

調 製　国土地図株式会社　TEL 03-3953-5879